

元ウィーン・フィル 二大首席奏者が奏でる珠玉の名曲集

# 室内楽の夕べ



ペーター・ヴェヒター  
**Peter Wächter**

(元ウィーン・フィル第2ヴァイオリン首席奏者)



フリードリッヒ・ドレシヤル  
**Friedrich Dolezal**

(元ウィーン・フィル チェロ首席奏者)

## プログラム Program

ハイドン

ピアノ三重奏曲 第27番 ハ長調 Hob.15-27

ベートーヴェン

ピアノ三重奏曲 第7番 変ロ長調 作品97「大公」

メンデルスゾーン

ピアノ三重奏曲 第1番 二短調 作品49

\* 曲目は、都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。

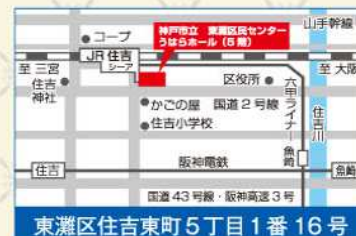
門田 佳子  
(ピアノ)



**7月23日(木)** 2015年 開場 18:00  
開演 18:30

会場 神戸市立 東灘区民センター うはらホール (5階)

入場料 (全席指定): 前売 4,000円 / 当日 4,500円  
大学生 3,000円 / 小・中・高校生 2,000円



主催 Kei-Musikfreude (ケイ・ムジークフロイデ) 共催 神戸市立 東灘区民センター

後援 オーストリア大使館 オーストリア名誉総領事館・大阪  
NPO法人 国際音楽協会

【チケットのご予約・ご購入は】

(ケイ・ムジークフロイデ) 電話: 080-4765-3811 E-Mail: keikaiser@docomo.ne.jp

または、(秋山) 電話: 090-9873-9733 ファックス: 078-521-1587

お名前、チケット枚数、ご連絡先のお電話番号を書いてお申し込みください。こちらからご連絡させていただきます。

# Profile



## ペーター・ヴェヒター Peter Wächter

(元ウィーン・フィルハーモニー 第2 ヴァイオリン首席奏者)

1941年、ウィーンに生まれる。1964年ウィーン国立歌劇場管弦楽団に入団、同年9月より早くも第2ヴァイオリン首席奏者を務める。1965年にはウィーン・フィルハーモニー管弦楽団に入団、以後40年間第2ヴァイオリンの首席奏者を務めていた。多忙なオーケストラ活動の傍ら、キュッヒル弦楽四重奏団、ウィーン弦楽四重奏団のメンバーを務める他、ウィーン・フィルハーモニア・トリオやウィーン・フィルハーモニアカルテットを創設する等、室内楽奏者としても活躍している。これら多彩な演奏活動に対し、オーストリア大統領からは、功績ある学者・芸術家などに送られるプロフェッサー称号を授与され、ウィーン・フィル管弦楽団からは、モーツァルト賞ならびに名誉リングが与えられている。



## フリードリッヒ・ドレシャル Friedrich Dolezal

(元ウィーン・フィル チェロ首席奏者)

1947年ウィーンに生まれる。7歳からチェロを学び始め、ウィーンの音楽大学にて、Frieda Litschauer-Krause 教授に師事。68年ウィーン国立歌劇場管弦楽団およびウィーンフィルハーモニー管弦楽団に入団。74年より首席奏者を務める。ソリストとして、世界の一流オーケストラや指揮者と共演する他、ウィーン弦楽四重奏団、ウィーン八重奏団、アンサンブル・コントラプункト等のメンバーとして活躍。また、指揮者として数多くのマスタークラスを開催している。



## 門田 佳子 (ピアノ)

桐朋学園大学卒業。米・インディアナ大学留学。卒業演奏会出演、東京・大阪にてソロコンサートやルーマニアにて国立オルテニア交響楽団とラヴェルの協奏曲を共演。2000年より作曲家やテーマを決め「フルートとピアノのコンサート」シリーズを開催。本間栄子、山田雄子、故ジョルジュ・シェボック、マック・マックレー各氏に師事。ソロ・伴奏・室内楽に活躍中。

# Program

1. ハイドン                      ピアノ三重奏曲 第27番 ハ長調 Hob.15-27  
・ Josef Haydn                  Klaviertrio Nr.27 C-Dur Hob.XV-27
2. ベートーヴェン              ピアノ三重奏曲 第7番 変ロ長調 作品97「大公」  
・ Ludwig van Beethoven      Klaviertrio Nr.7 B-Dur Op. 97 “Archduke”
3. メンデルスゾーン          ピアノ三重奏曲 第1番 二短調 作品49  
・ Felix Mendelssohn          Klaviertrio Nr.1 d-moll Op.49

「音楽の喜び・楽しみを共に分かち合い、世界の子どもたちの幸せと平和につながるような良質なコンサートを催したい」という願いをこめて、2005年に神戸の教諭仲間と協力して立ち上げたのが「ケイ・ムジークフロイデ」です。ムジークフロイデとは、ドイツ語で「音楽の喜び・楽しみ」という意味です。私どもスタッフは全員ボランティアでこの企画を支えており、収益の一部を恵まれない子どもたちのために使わせて頂いております。今年で10年目を迎え、私たちの活動に賛同して下さる輪が少しずつ広がり、多分野にわたるいろいろな方々のご協力のおかげで、今回は8回目のペーター・ヴェヒター氏の演奏会を催す運びとなりました。一昨より、チェロ奏者のフリードリッヒ・ドレシャル氏もお迎えし、ウィーンフィルで長年首席奏者を務めあげた著名なお二人の演奏家による、身近では滅多に聴くことができない貴重な室内楽のコンサートをお届けいたします。多くの方々にこの素晴らしい音楽をお楽しみ頂きたいと願っておりますので、是非ご来場賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

ケイ・ムジークフロイデ 一同

コンサート詳細▼  
スマフォサイト

会場のマップや出演者の情報などは是非アクセスしてみてください！

